

令和6年度における重点的な取組課題について

1 部活動の地域移行について

国では、公立中学校の教員が担っている部活動について、少子化における部活動のあり方の見直しや、教員の働き方改革の施策の一つとして、部活動を地域団体や民間事業者等に委ねる改革を進めている。

また、令和4年12月には「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定し、令和5年度から7年度までを改革推進期間とし、部活動の地域移行を目指している。

【目標1】志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ教育の
充実

施策の方向性3 健やかな心と体の育成

施策の方向性5 教育の質を高める体制の充実

2 不登校児童生徒への支援について

国では、不登校の児童生徒全ての学びの場の確保、心の小さなSOSの早期発見、安心して学べる学校づくり等の不登校対策を推進するため、令和5年3月に「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」（COCOLOプラン）を策定した。

【目標1】志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ教育の
充実

施策の方向性4 今日的な課題に対応した教育の充実

施策の方向性5 教育の質を高める体制の充実